

# アルゼンチン治安全般情勢

アルゼンチンは中南米の中では教育・生活水準が高く、比較的治安の良い国とされていますが、**ビジャ (Villa : スラム街)** が多数存在し、首都ブエノスアイレス市を中心に、**強盗、窃盗等**の犯罪が発生しており、また、**銃器を使用した凶悪犯罪**も発生しているため、十分な注意が必要です。



ブエノスアイレス市内のビジャ (スラム街)

番号	ビジャ名称
①	Villa Calacita
②	Villa 17, Pirelli
③	Villa 16, Emaus
④	Villa 13 bis
⑤	Villa 15, Oculta
⑥	Villa 3, Fátima
⑦	Villa 6, Cildañez
⑧	Villa 1-11-14
⑨	Villa 20
⑩	Villa 21-24
⑪	Villa 19, INTA
⑫	Villa 31 y 31bis
⑬	Villa 26, Riachuelo
⑭	Villa Los Piletones



外務省海外安全HP：危険情報では、首都ブエノスアイレス市及び首都周辺都市に対し「レベル1：十分注意してください」が発令



## アルゼンチン： 2016年～2018年における10万人あたりの犯罪統計

犯罪の種類	2016		2017		2018		発生数 変化 2017- 2018	発生率 変化 2017- 2018
	発生数	発生率	発生数	発生率	発生数	発生率		
Homicidios dolosos (殺人)	2,625	6.02	2,279	5.17	2,258	5.10	-0.92%	-1.35%
Lesiones dolosas (傷害)	149,077	342.0	159,961	363.2	135,982	305.6	-14.99%	-15.86%
Amenazas (脅迫)	169,351	388.5	177,347	402.7	174,633	392.5	-1.53%	-2.53%
Violaciones (強姦)	3,717	8.5	3,921	8.9	4,141	9.3	+5.61%	+4.49%
Robos (強盗)	427,473	980.7	395,741	898.5	416,387	935.8	+5.22%	+4.15%
Hurtos (窃盗)	272,128	624.3	254,581	578.0	277,474	623.6	+8.99%	+7.89%

統計上は殺人犯罪は改善傾向。強盗・窃盗等犯罪は高推移  
 → **「アルゼンチンは安全」との思い込み・油断は禁物**

※各数値は資料源により差違があるため、あくまで参考として利用すること  
 資料源：アルゼンチン治安省統計資料2019「Estadísticas Criminales en la República Argentina - Año 2018」より抜粋

# 州別犯罪発生状況



Provincia	殺人		強盗		窃盗	
	件数	発生率	Cantidad	Tasa	Cantidad	Tasa
Buenos Aires	951	5,5	93.643	544,6	63.652	370,1
Catamarca	6	1,5	5.487	1344,4	3.330	815,9
Chaco	51	4,3	6.221	527,0	8.810	746,3
Chubut	46	7,7	4.046	676,2	3.321	555,0
Ciudad Autónoma de Buenos Aires	133	4,3	70.916	2311,4	42.274	1.377,9
Córdoba	102	2,8	60.198	1634,1	34.278	930,5
Corrientes	27	2,5	5.614	509,9	2.753	250,0
Entre Ríos	68	5,0	8.727	641,5	9.008	662,1
Formosa	38	6,4	3.088	518,9	4.326	726,9
Jujuy	19	2,5	6.477	859,1	4.712	625,0
La Pampa	12	3,4	1.451	411,8	2.115	600,2
La Rioja	10	2,6	2.736	714,0	2.445	638,0
Mendoza	97	5,0	24.734	1268,9	16.781	860,9
Misiones	57	4,6	5.936	481,4	8.663	702,5
Neuquén	30	4,6	12.253	1894,5	6.560	1.014,2
Río Negro	21	2,9	7.732	1061,5	5.766	791,6
Salta	69	5,0	17.116	1232,7	16.876	1.215,4
San Juan	16	2,1	6.970	911,7	7.956	1.040,7
San Luis	12	2,4	1.682	339,4	1.353	273,0
Santa Cruz	11	3,2	2.444	703,1	1.914	550,6
Santa Fe	313	9,0	44.658	1282,7	13.988	401,8
Santiago del Estero	37	3,9	9.092	948,8	9.066	946,1
Tierra del Fuego	4	2,4	733	444,4	998	605,1
Tucumán	128	7,7	14.433	872,4	6.529	394,6
<b>Total País</b>	<b>2.258</b>	<b>5,1</b>	<b>416.387</b>	<b>935,8</b>	<b>277.474</b>	<b>623,6</b>

資料源：アルゼンチン治安省統計資料2019「Estadísticas Criminales en la República Argentina - Año 2018」より抜粋

## 治安概要（一般犯罪の傾向）

- 駅，バス停留場，公共交通機関や路上等混雑した場所での「すり・ひったくり」
  - 市内の観光スポット，路上や公園等での「ケチャップ強盗」
  - 「モトチョロス」と呼ばれるバイク強盗（ひったくりが多い。）
  - 「路上強盗」（銀行から現金を引き出した人を犯人が尾行し，有利な場所で強襲）
  - 家主の帰宅時（特に，車を車庫に入れている際）や，外出のために家を出たところで隙を突いて襲撃する「待ち伏せ型強盗」
  - 武装した複数犯による「侵入型強盗」（住宅，店舗，オフィス）や公共交通機関（特に，路線バス）内での「強盗」
  - 車両強盗・窃盗（武装した犯人が走行中の車両を強引に停止させる。警官を装って停止させる等の手口。窃盗は治安が良いといわれている住宅地でも被害が多い。）
  - 誘拐（身代金誘拐の他，いわゆる短時間誘拐も頻繁に発生。また，強盗から誘拐へと発展することも多い。）
  - 強姦（夜間・早朝時間帯の被害や，強盗に付随した性的暴行も多い。）
  - マリファナ，コカイン等の薬物大量密輸・不法所持
- ※ 殆どの場合，犯罪者は拳銃等の武器を所持（闇流通の銃器数は200万丁）しており，またいずれの犯罪もグループで組織的に実行される場合が多い。



### 3 邦人被害の傾向



## 邦人被害事例

### 置き引き

- ◆ ブエノスアイレス市内ビュッフェ式レストランにて2人が食事を取りに行き、1人がテーブルで荷物番をしていたが、女性2人が近づき時間を聞いてきたので、その対応をしている際に、椅子の上に置いていたリュックサックが何者かに盗まれた。

### スリ・ひったくり

- ◆ 地下鉄C線レティーロ駅で下車する際に、後方から数人が押しかけて来たため、ポケット内の財布には注意していたが、気づかない内に持っていた鞆の中に入っていた旅券が盗まれていた。
- ◆ 地下鉄D線9 de Julio駅で電車に乗ろうとした際に、妻が持っていたビデオカメラを数人組の男が盗もうとしたため、これを阻止しようとした際に、自分の肩に掛けていたリュックのチャックが開けられ、現金・航空券等が何者かにすられた。
- ◆ 満員のコレクティーボに子供と4人で乗車中、末の子（幼児）の世話に気をとられていたところ、下車後、持っていたバッグのチャックが開けられ、財布が抜き取られていることに気づいた。
- ◆ 路上でスマートフォンアプリを利用してタクシーを呼ぼうとしていたところ、2人組のバイク強盗に携帯（スマートフォン）をひったくられた。

### ケチャップ強盗

- ◆ ブエノスアイレス市内セラトンホテル前の路上で通りすがりに、クリームのようなものを背中にかかけられ、これに気を取られた隙に、何者かに現金・パソコン等が入ったブリーフケースを盗まれた。
- ◆ 五月広場からオベリスコに向け歩いている途中、突然、セメントを混ぜた様な水が上方より降ってきてコートにかかった。その後、男2人が寄ってきて背中を拭いてくれるも、背負っていたリュックの中にあつたカメラが無くなっていた。
- ◆ 五月広場のバス停付近で、背中に汚物をかけられ、前方から近づいてきた女性が拭いてくれると言うので、肩掛けしていたバックを下ろして女性と一緒に拭いている間、気がついたら足で挟んで保持していたバックが何者かに盗まれていた。

## 邦人被害事例

### タクシートラブル

- ◆ エセイサ空港構内出口付近で待っていた路上タクシーを拾い、ブエノスアイレス市内のホテルまで80ペソ後払いで交渉してタクシーに乗るも、ホテルに到着した際に「\$189」と書いた紙を見せられ、(被害者は女性で)怖かったので、190ペソ出すも、更にその場で100ペソ札が10ペソ札にすり替えられ、結局全部で279ペソ支払った。

### 強盗等

- ◆ ブエノスアイレス市内ボカ地区にて男性が一人で散歩中に突然暴漢に襲われ頭部を負傷し、カメラ・現金等の入ったバッグを強奪された。男性は近くにいた人の協力で、病院に行き手当を受けた。
- ◆ カンパーナ市から国道をブエノスアイレス市へ帰宅中、突然車がパンクしたため、車を路肩に止めて修理していたところ、ピストルを持った数人の男が現れ、暴行を受けた上、所持品を強奪された。
- ◆ パレルモ地区フェデリコ・ラクロセ通りの路上を、子供を含む5名で歩行中、後方から近づいてきたバイクの男が突然、子供に銃を突きつけ、身につけていた腕時計を強奪された。
- ◆ 深夜に友人と飲食後、ホテルに戻り玄関ドアを開けようとしたところ、後ろから男性に所持していたバッグを取られそうになったため揉み合いになり、頭をつかまれ路上に叩き付けられた。
- ◆ ホルヘ・ニューベリー空港から徒歩で地下鉄駅に向かっていたところ、3人の若者にナイフで脅され所持していた荷物を全て奪われた。
- ◆ 市内のキオスコで買い物をしていたところ、拳銃強盗に入った2人組に、頭部を殴られた上所持していた荷物を全て奪われた。
- ◆ 私有車で帰宅途中に、交差点で停止していたところ、突然助手席窓が叩き割られ、助手席の足下に置いてあったバッグが強奪された。

### 誘拐等を口実とした脅迫

- ◆ 当地在留邦人宅に電話をかけ、警察官を装い「ご主人が誘拐にあった」と嘘をつき、夫人が動揺した隙に、犯人と交渉するための現金を要求した。(嘘と気づいたため金銭的被害無し)

## 邦人被害の傾向

強盗犯罪に注意するのは  
もちろんのこと、

被害件数の多いスリ・置き引き・  
路上強盗に特に注意が必要。

そして、万が一被害に遭っても、  
決して抵抗しないことが最も重要  
です。